

# 平成29年度函館市水道事業報告書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

平成29年度の給水人口は、前年度に比べ3,518人減少し259,826人となり、給水普及率（給水区域内人口に対する給水人口の割合）は99.9%となった。

また、水道1日平均給水量は、前年度に比べ289立方メートル減少し、91,665立方メートルとなり、温泉1日供給量は、前年度に比べ38立方メートル減少し、3,868立方メートルとなったほか、年間販売電力量は、1,568,494キロワット時となった。

事業収益については、他会計負担金や固定資産の売却益の増加等により、前年度に比べ59,646,134円の収入増（1.3%増）となり、総額で4,820,033,635円となった。

事業費用については、退職給付費や減価償却費の増加等により、前年度に比べ172,270,142円の支出増（4.0%増）となり、総額で4,446,956,787円となった。

この結果、当年度の収支は、前年度に比べ112,624,008円減少し、373,076,848円の純利益を生じた。

建設改良事業については、原水及び浄水施設事業では旭岡浄水場構内フェンスの整備等を、配水施設事業では配水管整備事業等を、簡易水道施設事業では臼尻簡易水道配水管の更新等を、温泉供給設備事業では温泉供給管の布設替工事等を予定どおり施行した。

なお、配水施設事業で、14,904,000円が建設改良費の繰越額となっている。